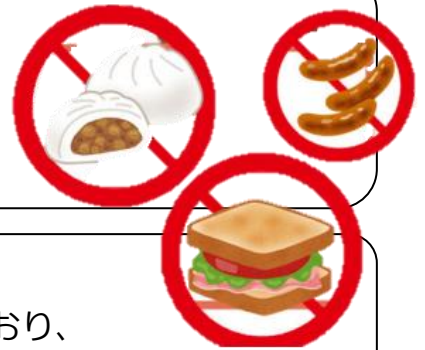


連休期間における家畜防疫対策の徹底について

大型連休を迎え、日本と諸外国との人の往来や国内における人の動きが活発化します。農場における飼養衛生管理を徹底し、家畜伝染病の発生を予防しましょう。

○口蹄疫、アフリカ豚熱

韓国で口蹄疫やアフリカ豚熱の発生が続く中、中国では口蹄疫についてこれまで東アジアで確認されていなかったタイプのウイルスも確認されています。



○豚熱

県内において、感染した野生イノシシが断続的に見つかっており、4月には宮崎県の農場で発生も確認されています。

○高病原性鳥インフルエンザ

4月に入っても青森県の農場で発生が確認されており、国内の野鳥でも感染が確認されています。

自分の農場を守るため次の対応を徹底して下さい！

○海外渡航の自粛

本病発生地域への渡航は可能な限り自粛すること

○外国人技能実習生等への指導徹底

- ・日本に入国後一週間は、農場に立ち入らない
- ・海外で使用した衣服、靴等は農場内に持ち込まない
- ・出身国から肉製品等を送付させないよう、外国人従業員に指導する



○衛生管理区域及び畜舎への病原体持込み防止の再徹底

- ・農場内に関係者以外を立入らせない。看板を設置しましょう（共通）
- ・衛生管理区域専用の作業着及び専用靴を使用する（共通）
- ・農場出入り時の車両消毒を徹底する（共通）
- ・畜舎、防護柵、防鳥ネット等を点検し破損箇所を修繕する（豚、鶏）
- ・除草や不要物を撤去し、ねずみ及び害虫を寄せ付けさせない（共通）

○早期発見・早期届出の徹底

- ・毎日の健康観察を入念に行い、家畜に異状が認められた場合は、速やかに、かかりつけの獣医師又は管轄の家畜保健衛生所へ連絡してください

県央家畜保健衛生所 TEL:028(689)1200 FAX:028(689)1279（夜間・休日）090-7205-0895
県南家畜保健衛生所 TEL:0282(27)3611 FAX:0282(27)4144（夜間・休日）090-7205-1402
県北家畜保健衛生所 TEL:0287(36)0314 FAX:0287(37)4825（夜間・休日）090-7205-1826